

第7回 蛍光イメージング・ミニシンポジウム

— Beyond the Resolution —

共催： 株式会社ニコンインステック， アンドールテクノロジー
科学研究費助成事業 「先端バイオイメージング支援プラットフォーム」
新学術領域研究 「レゾナンスバイオ-共鳴誘導で革新するバイオイメージング」

近年のノーベル化学賞が、2008年には蛍光タンパク質の開発と発展、2014年には超解像顕微鏡の開発、2017年がクライオ電子顕微鏡の開発に対して授与されましたように、「一目瞭然」であるイメージングは、医学・生物学研究において一層大きくなっており、当センターでは、蛍光イメージングに関する最先端の研究などを紹介するミニシンポジウムを定期的で開催しております。本年度は主に超解像顕微鏡とその関連技術に関する研究者やメーカーの担当者に、最新の動向を紹介していただくこととなりました。活発な意見交換の場となりますことを期待しておりますので、ぜひ多くの方がご参加くだされば幸いです。

2018年6月8日（金曜） 電子科学研究所1階 会議室

13:30 開会の挨拶

招待講演1 13:35 - 14:20

畠山 裕康（北里大学 医学部 講師）

“蛍光イメージングに基づく細胞内輸送制御システムの多角的計測”

招待講演2 14:20 - 15:05

藤田 克昌（大阪大学 大学院工学研究科 准教授）

“蛍光励起の飽和を利用した超解像レーザー走査顕微鏡”

利用者講演 15:20 - 16:05

宮武 由甲子（北海道大学 大学院医学研究院 助教）

“マイクロナノバイオデバイスによって惹起される微小癌のダイナミクス”

16:05 - 17:20 協賛企業講演 アンドールテクノロジー・クロマテクノロジー・五稜化薬
・ニコンインステック・浜松ホトニクス・横河電機

17:20 閉会の挨拶

18:00 研究交流会（創成科学棟1階 レストラン・ポプラ）

お問い合わせ先 北海道大学 電子科学研究所 ニコンイメージングセンター

Tel.: 011-706-9362

Mail: nic@es.hokudai.ac.jp

Web <http://nic.es.hokudai.ac.jp>